

冬期企画展 近代捕鯨の先覚者・岡十郎没後100年

鯨を食する人々(井筒)
立ち舟で打つ追っかえり

陸と海で、

つながる命。



クジラに

生かされてきた萩・山口の人々

2023 12/23(土) → 2024 3/3(日)

萩博物館



AM9:00▶PM5:00(ただし入館は4:30PMまで)
休館日 12月30日~1月1日、1月24日~1月26日、1月10日以降の水曜日

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地 TEL 0838-25-6447 FAX 0838-25-3142 E-mail muse@city.hagi.lg.jp

主催/萩博物館特別展・企画展開催実行委員会 共催/萩市、萩市教育委員会

後援/山口県、山口県教育委員会、NHK山口放送局、KRY山口放送局、JYSテレビ山口、yab山口朝日放送、FNNエフエム山口、はあぷビジョン、株式会社エフエム萩



山口県北部が面する日本海はクジラの回遊ルートになっており、人々は古くよりクジラをありがたく利用した生活を営んできました。そして、現在もお萩をはじめ、山口県内には鯨肉を節分に食する風習など、クジラが寄り来る地域ならではの文化が息づいています。本展では近代捕鯨の先覚者・岡十郎(1870~1923)の没後百年を機に、萩・山口の人々がクジラのもたらす恩恵に「生かされてきた」ことを紹介します。



網掛け突き捕り捕鯨の方法が描かれた「大津郡川尻村捕鯨網代総絵図」(男魚文庫蔵)



岡十郎(1870~1923)

阿武郡奈古村出身。同郡福井下村(現萩市)の岡家を継ぐ。慶應義塾に学び、明治32年(1899)に大津郡三隅村の山田桃作とともに捕鯨砲と汽船を導入した我が国最初の近代的捕鯨会社「日本遠洋漁業株式会社」を設立した。



北浦地域で使用された捕鯨用具(山口県漁協見島支店蔵・川尻支店蔵)

もり
大きな鉞は、
全長なんと
約1.3メートル!



萩で製造されたクジラの大和煮の缶詰



クジラを支えた学校給食



福栄地域に残る東洋捕鯨株式会社の事業員が奉納した鯨髭の額(金石山八幡宮蔵)

イベント情報

■体験イベント「チリメンモンスターを探そう！」

海にはクジラのエサとなる小さな生き物が暮らしています。萩名物の「ちりめんじゃこ」に混ぜて捕れる「チリメンモンスター」(さまざまな魚介類の子ども)を探してコレクションを作ろう!

【日時】令和6年2月4日(日)、25日(日)
10:00~12:00、13:00~16:00

【会場】萩博物館 講座室・体験学習室

【参加費】300円/1回(体験時間:約15~20分)

【定員】各回先着70名程度

【参加方法】午前の部は9:30、午後の部は12:30から萩博物館エントランスで整理券を配布しますのでお受け取り下さい。

協力:田嶋商店(たつち)



■クジラを食べて再発見!-ギャラリートーク&ランチ-

ギャラリートークとランチを楽しむイベントです。展示担当者のギャラリートーク終了後、萩博物館レストランの限定メニュー「くじらの竜田揚げ定食」をいただきます。

【日時】令和6年1月20日(土)、2月3日(土)10:30~12:00 ※ランチ 11:30~

【会場】萩博物館 企画展示室及びレストラン

【参加費】観覧料+1,100円

【定員】10名

【申込方法】電話(申込先:0838-25-6447) ※3日前までに要申込 ※ギャラリートークのみの参加も可能です。(申込不要)

同時開催展示情報

■特集展示「江崎の海のいきもの」

萩市の江崎地区(田万川地域)で見つかった特筆すべき海洋生物の標本・写真などを厳選して紹介します。

【会期】令和5年12月23日(土)~令和6年3月10日(日)

【会場】萩博物館 人と自然の展示室

ギャラリートーク

【日時】令和6年1月6日(土)、2月24日(土) 各回10時30分から30分程度

【参加費】要観覧料(申込不要)



定置網に入ったジンベイザメ 映像提供:稲村義彦

■エントランス展示「給食展」

クジラを使った給食献立など、萩地域の小中学校で実施されている給食に関する様々な取り組みを紹介します。

【会期】令和6年1月18日(木)~2月13日(火)

【開場】萩博物館 エントランス(無料エリア)

オススメ情報

■萩博物館レストラン

柔らかいミンククジラのお肉を竜田揚げにしました。冬期企画展とコラボした期間限定メニューです。

数量限定「くじらの竜田揚げ定食」…1,100円

【提供期間】令和5年12月23日(土)~令和6年2月12日(月・祝)



開館時間/ 9:00AM~5:00PM(入館は4:30PMまで)

休館日/ 12月30日~1月1日、1月24日~1月26日、1月10日以降の毎週水曜日

駐車場/ 有料 ※ただし萩市民は無料
普通自動車(軽自動車を含む) 93台(1回310円)
大型自動車(マイクロバスを含む) 8台(1回1,050円)

観覧料/ 大人520(410)円 高校・大学生310(250)円
小中学生 100(80)円 未就学児 無料 ※()内は割引料金(団体割引20名以上・障がい者割引)

萩博物館



館内にレストラン・ショップもあります

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142

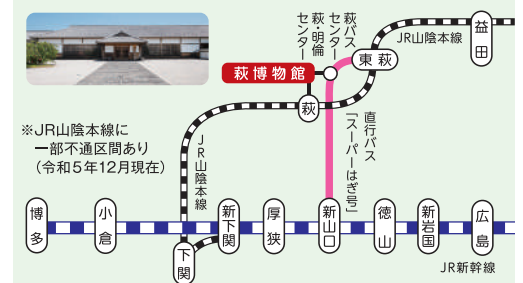
E-mail:muse@city.hagi.lg.jp

公式ホームページ <https://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/>



交通アクセス ※当日の運行状況をご確認ください。

- ◎車:中国自動車道美祿東JCT・小郡萩道路(無料)給室ICより約25分
- ◎バス:JR新山口駅より直行バス約60分、路線バス約90分(萩バスセンター及び萩・明倫センターよりタクシー約5分/徒歩約20分)
- ◎鉄道:JR山陰本線 東萩駅及び萩駅下車、タクシー約10分/徒歩約40分
- ◎乗合タクシー:山口宇部空港及び萩・石見空港より約75分(前日までに要予約)



※JR山陰本線に一部不通区間あり(令和5年12月現在)